



# 沼津西ロータークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012 年度  
第 21 巻 9 号  
2011 年 9 月 1 日

● クラブテーマ ●  
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■  
インターアクト年次大会報告

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp  
HP <http://www.geocities.co.jp/numazuwestrc/>

## ◆◆第 961 例会 会長挨拶◆◆

宮島賢次 会長

仕事から、毎日毎週の天気予報が気になります。しかし、今年の週間予報は一定しておらず予定通り行かない事が大変多くあります。これは異常気象のせいでしょうか。

まず、今年の梅雨入り梅雨明けが例年より 2 週間早く、最近の天候は秋梅雨のようでやはり 2 週間早くなっています。おまけに今近づいている台風は夏台風のように迷走しています。静岡県に向かって東日本縦断のコースでしたが、静岡県と東北地方の被災地に限って言えば幸いに西にそれました。随分西に反れましたが最近の進路予想の誤差は少なくなって来たとはいえ 24 時間後で 105km だそうです。

只今台風シーズンに入っています。過去に甚大な被害を及ぼした台風には昭和の三大台風、室戸台風・枕崎台風・伊勢湾台風があります。特に伊勢湾台風は 5000 人以上の死者・行方不明者が出ました。我が県でも有名な狩野川台風も第 2 位の洞爺丸台風に次いで 3 位になるそうです。この狩野川台風は、死者・行方不明は 1300 人程でしたが、水害が酷く床上、床下浸水が 52 万戸もありました。今接近している台風も雨の被害が心配されています。台風本体より早く雨雲が東側から廻るようになって大雨を降らしています。気象予報士の森田正光氏は、この雨雲の様子が室伏選手ばりのハンマー投げのハンマーのように入って来るので、

「ハンマー投げ豪雨」と名付けたそうです。

ところで、過去の台風による被害に比べ、死者数や水害が少なくなっているようですが、台風対策によってでしょうか？実はデータを見る限りでは、過去の強大な台風に匹敵する勢力の台風は近年の日本には上陸していないのです。過去の台風は 900mb を下るような猛烈な勢力だったそうです。ぞっとしますね。昨今温暖化対策が叫ばれています。温暖化も台風の勢力増大に繋がるそうですが、事前に抑えられればと思います。

## 9月のプログラム

962回12:30	ブケ東海	クラブフォーラム	クラブ管理運営委員会	理事会③
9月8日(木)				
963回18:30	ブケ東海	会員卓話		
9月15日(木)	杉山 壽章 君			
964回12:30	ブケ東海	外部卓話		
9月22日(木)	社会保険労務士	今村 和幸 様		
965回12:30	ブケ東海	外部卓話		
9月29日(木)	沼津警察署長	守屋 彦太 様		

会 長	宮島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	重光 純

## クラブ管理運営委員会報告

### ●ビジター

1. 羽野久雄様：沼津北 RC
2. 山本倫弘様：沼津北 RC

### ★出席報告（会員総数 22 名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
961 回	21名	17名	-	80.95%
959 回	22名	15名	2名	77.27%

### ●欠席者(4名)

成田みちよ、尾島康夫、伊縫文哉、鈴木博行

### ●スマイル報告

1. 羽野久雄様（沼津北RC）：お世話になります。
2. 鈴木良則：防災の日です。台風12号に注意しましょう。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

ございません。

### 2. 連絡事項

- ①次週は、理事会がありますので、理事の方はご出席をお願い致します。
- ②11月20日（日）の地区大会の仮登録の記入をお願いします。

## インターアクト年次大会報告



井上 武雄 君

国際ロータリー第2620地区2011～2012年度のイン

ターアクト第38回年次大会が、7/10(土)に日本大学三島高等学校にて、開会されました。（第1回1974年、昭和49年）

ホストIACは日本大学三島高等学校、ホストRCは三島ロータリークラブでした。インターアクト参加高校が18校、参加RC17クラブでした。わが加藤学園高等学校は、顧問2名と生徒4名、沼津西RC1名、計7名の参加でした。

日本大学三島高等学校IACは、ホストインターアクトクラブとして大変すばらしい対応がとれたと思います。言葉使いや、接客には、とても注意を払っていたことと、思われます。

ホストIACの歓迎の言葉として、インターアクトクラブ会長の井上歌穂さんが、挨拶をしました。堂々と歯切れよい挨拶は目を見張るものが有りました。とても立派な態度で、大変印象的でした。何年かするとホストIACが加藤学園高等学校にも回ってくると思いますが、大変役に立つ有意義な経験が出来たことと思います。

## 編集後記

久しぶりの編集担当で、例会当日に撮影はおろかカメラも忘れてしまうという不手際がありましたが、植松さんの助けによって無事に写真を掲載することができました。

編集作業も久しぶりのため、以前と比較して時間がかかってしまったように思いますが、さて、上手くまとめられているでしょうか？

ところで、先週末に司法研修所卒業10周年の記念大会が熱海後楽園ホテルで行われ、研修所時代の友人と旧交を温めて参りました。

思い出話に花を咲かせていると、その当時は当たり前のように使われていたビデオデッキ（テープ）やMDラジカセ（ミニディスク）が10年後の今では殆ど使われていないことに気づきました。

10年という期間の長さや技術革新の速さのいずれに感慨を覚えるのかは人それぞれだと思いますが、いずれにせよ、時間は確実に経過し、それとともに物事は移り変わっていくものであることを再認識した次第です。  
(文責：重光)



# 沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012年度  
第21巻10号  
2011年9月8日

● クラブテーマ ●  
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■  
クラブフォーラム  
(クラブ管理運営委員会) 理事会③

◆◆ 第962例会 会長挨拶 ◆◆

官島賢次 会長

日本のロータリアンは、クラブの例会へ出かけ、そこで「いつものように」ロータリー・ソングを皆で歌っていることでしょう。

ロータリーにおいて、一世紀を超える「歌を歌うということ」を始めた人は、1905年にロータリーが創立したとき、最初に会員となった4人に次いで、5番目にロータリーに入ったハリー・ラグルスです。

1905年のある秋の夜、例会で一時的な静寂が訪れ会話のざわめきが突然止んだ時、警告もなく、ハリー・ラグルスが自ら立ち上がって「おい、みんな、歌おう！」と当時流行っていた歌を何曲か音頭を取って歌いました。これが、ロータリーの例会で歌を歌った最初のシーンです。ロータリー誕生後2年目には、ささいな意見の相違がだんだん大きくなり、シカゴクラブ内が割れ、出席率も低下するという事態がおこりました。そこでウィルR・ネッフ医師とハリー・ラグルスとが協議し毎週立ち上がって楽しく歌おうと提案し始めました。その結果、ハリーの指揮による歌声が、毎回クラブの例会で響くようになり、いつのまにかクラブの中の雰囲気は改善され、ロータリー解散の危機を脱していたそうです。歌が、人々の心を結んだのです。

日本では当初東京ロータリークラブが英語のまま歌っていましたが、日本語の歌として1935年「奉仕の理想」や「我らの生業」が発表され、また1951年に「手に手つないで」がつくられました。これは、1952年7月から、日本のロータリーが2つの地区に分かれるということになり、これからは友情を確かめ合い、手に手つないでいこう、と誓い合った歌です。「それでこそロータリー」も古く、1953年に誕生しています。

「歌は人種も性別も年齢も関係なく人の心に響くもの」と言います。

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ● TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者 ● 川口恵美  
Email ● numawestrc@ny.thn.ne.jp  
HP http://www.geocities.co.jp/numazuwestrc/

## 9月のプログラム

963回18:30	ブケ東海	会員卓話
9月15日(木)	杉山 壽章 君	
964回12:30	ブケ東海	外部卓話
9月22日(木)	社会保険労務士 今村 和幸 様	
965回12:30	ブケ東海	外部卓話
9月29日(木)	沼津警察署長 守屋 彦太 様	

## 10月のプログラム

966回12:30	米山記念館	米山奨学生卓話	シャ
10月6日(木)	ー・アラム、ハッモド様	場所変	更
967回12:30	ブケ東海	クラブフォーラム	
10月13日(木)	奉仕プロジェクト委員会	理事会④	

## クラブ管理運営委員会報告

### ●ビジター

1. 千葉慎二様：三島西 RC

### ★出席報告 (会員総数 22 名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
962 回	21名	18名	-	85.71%
960 回	22名	17名	2名	86.36%

### ●欠席者(3名)

成田みちよ、大村保二、芹澤和子

### ●他クラブへの出席者

芹澤和子(8/29 沼津柿田川 RC)、鈴木博行(9/1 吉原 RC)、大村保二(9/6 沼津北 RC)

### ●スマイル報告

1. 久松 但：所用につき、早退致します。  
2. 鈴木良則：所用につき、早退致します。

会 長	官島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	重光 純

## 幹 事 報 告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①長泉ロータリークラブ

9月07日(水) AM7:00点鐘  
 米山梅吉記念館清掃奉仕(ビジター受付あり)  
 9月28日(水)→30日(金)  
 ガバナー公式訪問、裾野RCとの合同例会

### 2. 連絡事項

①本日は理事会があります。理事の方は宜しくお願ひします。

## 理 事 会 報 告

### 1. 報告事項

沼津4クラブ会長幹事会での討議事項

先日沼津RCが行ったアンケートの結果、12月の家族例会は困難な為、日程・形態を変更して再度「東日本大震災チャリティー」を検討する。

### 2. 協議事項

①10月度プログラム クラブ運営委員長 宮口雅仁君、プログラム担当 重光 純君

クラブ管理運営委員会の原案通り承認する。

②例会場変更に伴うアンケート集計結果について

アンケートの集計結果を踏まえ、例会場をニューウェルサンピアとし変更時期は来年1月とする。  
 夜間例会の継続については、今年度は続行し出席状況を確認し来年度の検討課題とする。

③9月17日(土) 米山梅吉記念館秋季例祭の件

祝儀を、例年通り1万円とする。  
 宮島会長・杉山幹事、米山委員2名(鈴木博行君・鈴木良則君)・久松但君の5名が出席する。

④9月22日(木)・29日(木)の卓話者への謝礼

謝礼1万円とする。

⑤大竹学君の休会の件(8月25日提出)

休会を承認する。

⑥10月10日(月)沼津RC主催で行われる沼津4クラブ合同ゴルフコンペについて

負担金30,000円を拠出することを承認する。

本日のクラブフォーラムは、クラブ管理運営について討議しました。冒頭に宮口クラブ管理運営委員長から、今後の年間プログラムの中で家族例会など親睦活動についての要望などを会員全員に意見を求めたあと、宮島会長の進行で行われました。

9月第一例会を提出期限として会員より回収したアンケート結果に基づき、例会場変更やそれに伴う夜間例会の運営等について活発な意見が組み交わされました。

夜間例会や今後の親睦活動について、会員からの意見としては、

①通常例会に参加していても、より大勢の会員とゆっくり会話をする時間がなくコミュニケーションを取りにくいので、夜間例会ではアルコールを共にしてより多くコミュニケーションをとり親睦を深めたい。

②夜間、夫人同伴例会などで出席するご婦人が決まっているように見受けられるが、プログラムを工夫すればよりたくさんのご婦人や家族が参加し出席率も向上するのではないかと。

③木曜日の夜は、企業内での会議により出席が困難な事が多いのと、お酒は不得意なのでつい欠席しがちである。

④一会員としては、クラブ管理運営委員長の方針に従うしかないので、具体的な企画や案などクラブでの活動を魅力あるものにしてほしい。

⑤夜間例会の出席率が低いが、夜間例会なりのプログラムを組み、全体的に家族で参加できる催しごとなどを取り入れてほしい。

など活発な意見が出されました。  
 最後に宮島会長より「皆さまの貴重なご意見を参考にし、例年のものとは違うものも取り入れ、しっかりと委員の方針の元でのクラブ運営が望ましい。」との発言で終了しました。

宮島賢次会長



宮口雅仁  
 クラブ管理運営委員長



## ク ラ ブ フ ォ ー ラ ム

クラブ管理運営委員会について  
 幹事 杉山真一君

### ----- 8 月 分 出 席 一 覧 -----

久松(3, 1) + 1	井上(④) + 1	伊縫( 3 )	栗原( ④ )	宮島( ④ )	宮口( 3 )	本村( 2, 1 )
名古屋( ④ )	成田( 0 )	大村( 2, 1 )	大竹( 0 )	尾島( 3 )	芹澤貞( ④ )	芹澤和( 2, 2 )
重光( ④ )	杉山真( ④ )	杉山壽( 3 )	鈴木博(④) + 1	鈴木泰( ④ )	鈴木良( 2, 1 )	植松( ④ )
渡辺( 3, 1 )						
				例会出席%	75.00 %	地区報告%
						82.95 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。



# 沼津西ロータークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012年度  
第21巻11号  
2011年9月15日

● クラブテーマ ●  
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■  
会員卓話 杉山 壽章 君

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ● TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者 ● 川口 恵美  
Email ● numawestrc@ny.thn.ne.jp  
HP <http://www.geocities.co.jp/numazuwestrc/>

## ◆◆ 第963例会 会長挨拶 ◆◆

宮島賢次 会長

経済協力開発機構（OECD）が13日に発表した調査結果により、日本の先生は先進国の中で勤務時間が長いことが明らかになりました。ただ、長いのは授業ではなく、事務作業の時間。負担が重い一方で給与は減る傾向にあり、教員の質を確保する手立てが課題になっています。

調査によると、日本の小学校の先生の勤務時間は、2009年の時点で年間1899時間。データのある調査対象国21カ国の中で米国に次いで2番目に多かったそうです。ただし授業に費やす時間は707時間で、OECD加盟国の平均を72時間下回っており、授業以外の事務作業などの時間が勤務時間数を押し上げていることがうかがえます。

一方で給与をみると、2005年の水準を100とした場合、平均は7ポイント上昇していたのに対し、日本は5ポイント下がっています。OECDの調査担当者は「日本は仕事の負担は重い、報酬は恵まれていない。優秀な人材が集まり教員の質を上げるような対策が必要」と話しています。公立小中学校の教員は、時間外手当は無く、給与月額4%を残業分とみなした「教職調整額」が一律支給されていますが、時間外労働時間に個人差がある為不公平感が有り、文科省でも議論になっているようです。

実際知り合いの教師に聞いてみても、小学校は1人の教師が殆どの教科を教える為、授業の準備に時間が掛かるそうです。また、高齢になってからの体育の授業、特に夏の水泳は、身体に堪えるそうです。

それから中学校の教師は、学生の素行の悪質化や非行が若年化している為、難しい未成熟な年頃に対する対応に精神的、肉体的に耐えかねているそうです。

子供を教育して下さるはずの教師が、授業で教える以前に、授業以外の労苦に倒れてしまっは本未転倒です。

### 9月のプログラム

964回12:30	ブケ東海 外部卓話
9月22日(木)	社会保険労務士 今村 和幸 様
965回12:30	ブケ東海 外部卓話
9月29日(木)	沼津警察署長 守屋 彦太 様

### 10月のプログラム

966回12:30	米山記念館 米山奨学生卓話 シャー・アラム、ハツモド様 場所変更
10月6日(木)	
967回12:30	ブケ東海 クラブフォーラム
10月13日(木)	奉仕プロジェクト委員会 理事会④
968回12:30	沼津東急ホテル ガバナー公式訪問
10月18日(火)	積惟貞ガバナー 場所・曜日変更
969回12:30	ブケ東海 外部卓話
10月27日(木)	地区会員増強委員長 笠井永郷 様

会 長	宮島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	重光 純

## クラブ管理運営委員会報告

### ★出席報告（会員総数22名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
963 回	21名	19名	-	90.48%
961 回	21名	17名	2名	90.48%

#### ●欠席者(2名)

本村文一、鈴木良則

#### ●他クラブへの出席者

成田みちよ (9/9 せせらぎ三島 RC) 芹澤和子、  
重光 純 (9/22 沼津柿田川 RC)

#### ●スマイル報告

1. 重光 純：杉山壽章さん、本日の卓話をよろしくお願いします。
2. 杉山真一：杉山壽章さん、本日の卓話をよろしくお願いします。
3. 重光 純：所用につき早退させていただきます。
4. 大村保二：所用につき早退させていただきます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

- ①三島西ロータリークラブ  
9月15日(木)→9月16日(金) ガバナー公式訪問  
9月29日(木) 特別休会
- ②三島ロータリークラブ  
9月28日(水) 米山梅吉記念館
- ③新富士ロータリークラブ  
9月20日(火)→19日(月)観月会 18:30点鐘  
10月18日(火)→16日(日)ウォーキング
- ④富士ロータリークラブ  
9月21日(水) 夫人同伴観月夜間例会 メゾン・ド・  
・アニヴェルセン  
10月5日(水) 夜間例会18:30 ホテルグランド富士

### 2. 連絡事項

- ①10月6日(木)米山梅吉記念館での移動例会と、10月18日(火)東急ホテルでのガバナー公式訪問の出欠席をご記入下さい。

## 会員卓話



杉山 壽章 君

9月度は新世代の卓話ですが、昔の世代についてお話しします。

宮島会長の開会の挨拶の中に、高校野球の話がありました。私は話を聞きながら過ぎし高校時代や大学時代が懐かしくなり、このたびの卓話は「私の青春時代」と銘打って（大した話ではありませんが）若き日の悪がきだった一端を紹介させていただきます。

私は小学生の頃、仲間と遊びでよく野球をやりました。中学生になると、高校へ行ったら甲子園でプレーが出来る選手になりたいと夢見るようになりました。

日大三島高校へ進学し、早速野球部へ入部しました。学業はあまり自慢できるものではありませんでしたが、中学校とは全く違う厳しい部活の練習に、一緒に入部した50人くらいの同級生もだんだん減って20人あまりになってしまいましたが、なんとか我慢し退部せず頑張りました。

思えば日大三島高校の3年間は、野球小僧で明け暮れた毎日でした。…とは言っても、今となっても人に話すのは抵抗を感じ恥ずかしいような、反面楽しかったような、そんな体験もできました。なにしろ好奇心旺盛な年頃でしたから…。

やがて高校3年の夏が過ぎ、部活も終わった当時は、ポッカリ心に穴が空いたような空白感に襲われ、一時期無気力な日々を過ごしました。受験勉強もせず、なんとか大学に入り、入学した途端学園紛争に巻き込まれ、4年間アルバイト・麻雀に明け暮れていました。その罰が最後になって、卒業するときは第一次オイルショックにあたり就職先が無く、よく面接に行き交通費を稼ぎました。結局は自分の父の経営する会社に入社することになりました。

色々ありましたが、若いっていいですね！ 荒削りで欠点だらけの未完成品ですが、何事にも純粋に向かい合えるんですよ。この卓話中に自分の若き日々を思い起こし、ちょっぴり感傷的になり、皆さんの事はさておき自分の世界に入ってしまう失礼しました。

私もすでに人生60年の大台にのりましたが、もうひと踏ん張りしようと思ひに自分に言い聞かせています。

もちろん、皆さんそれぞれ素晴らしい夢や目的を持たれていると思います。これからの益々の御活躍と御清栄を祈念いたします。

とりとめのない話にお付き合い頂き、ありがとうございました。



# 沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012 年度  
第 21 卷 12 号  
2011 年 9 月 22 日

● クラブテーマ ●  
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■  
外部卓話 社会保険労務士 今村 和幸 様

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局●TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者●川口恵美  
Email●numawestrc@ny.thn.ne.jp  
HP <http://www.geocities.co.jp/numazuwestrc/>

## ◆◆第 964 例会 会長挨拶◆◆

官島賢次 会長

今月は、新世代のための月間です。新世代奉仕はロータリーの 5 大奉仕の 5 番目の奉仕部門です。奉仕プログラムとしては、インターアクト、ローターアクト、青少年指導者養成プログラム [RYLA]、青少年交換の 4 つが有ります。今日は 4 番目の青少年交換についてお話しします。

交換留学生の始まりは、アメリカでは無く 1929 年フランスのニースロータリークラブが最初の交換留学を行い、その後 1939 年にはアメリカ合衆国・南米間で開始され、1972 年に国際ロータリー理事会で世界的な平和と理解を推進する価値ある国際的活動として正式に推奨されました。一般的に生徒は全く別の国・言語を経験するために一年間留学する。またホストとなる家族はその一年間で通常 2～3 回変わり、生徒はそれぞれの場合において学校などその国・家族で当たり前の日常生活を過ごすことが求められていました。

気になる資金面については、交換留学生はロータリー財団管理委員会に 1947 年に創設された国際親善奨学金があります。しかし、ホストファミリーとなる受け入れロータリアンに対しては、「交換学生に部屋と食事を提供する」「交換学生の親となった気持ちで、親としての監督義務を行う」「交換学生に家族行事や家事に参加してもら

う」「家族や地域社会の行事をはじめ、文化的な活動に交換学生を参加させることで、学生の体験を充実したものにする」という義務が有りながら、受け入れに対する助成金は支給されません。

このプログラムは、熱心なボランティアのみにより実施され、費用が低コストに抑えられています。あくまでも交換学生のために行なわれるものなのです。これもロータリアンの奉仕の精神に則っています。このような奉仕活動が実践出来るようになりたいものです。

### 9月のプログラム

965回12:30 ブケ東海 外部卓話  
9月29日(木) 沼津警察署長 守屋 彦太 様

### 10月のプログラム

966回12:30 米山記念館 米山奨学生卓話 シャー・アラム、ハットモド様 場所変更  
967回12:30 ブケ東海 クラブフォーラム  
10月13日(木) 奉仕プロジェクト委員会 理事会④  
968回12:30 沼津東急ホテル ガバナー公式訪問  
10月18日(火) 積惟貞ガバナー 場所・曜日変更  
969回12:30 ブケ東海 外部卓話  
10月27日(木) 地区会員増強委員長 笠井永郷 様

会 長	宮島賢次	幹 事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編 集 者	重光 純

●ゲスト

1. 社会保険労務士 今村 和幸様 (富士RC)

★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
964回	21名	16名	-	76.19%
962回	21名	18名	3名	100.00%

●欠席者(5名)

久松 但、伊縫文哉、成田みちよ、重光 純、杉山壽章

●他クラブへの出席者

成田みちよ(9/15 三島西RC、9/16 せせらぎ三島RC)、重光 純(9/16 地区大会実行委員会)、宮島賢次、杉山真一、鈴木良則、久松 但、渡邊亀一(9/17 米山梅吉記念館)、井上武雄(9/20 沼津北RC)

●スマイル報告

1. 芹澤貞治：本日の卓話をお願いしました。今村さんを宜しくお願い致します。
2. 尾島康夫：所用につき、早退させていただきます。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

- ①富士宮ロータリークラブ  
 9月19日(月) 祝日休会  
 9月26日(月) 観月例会 於：富士宮ゴルフクラブ  
 10月19日(月) 祝日休会  
 10月31日(月) 富士宮西RCと2クラブ合同例会  
 於：パテオン

- ②沼津北ロータリークラブ  
 10月04日(火) 移動例会 (職場訪問)  
 10月25日(火) 移動例会 於：米山梅吉記念館

- ③長泉ロータリークラブ  
 9月28日(水)→30日(金) 裾野RC合同例会  
 (9/28(水)：ビジター受付なし、9/30(金)：ビジター受付あり)

- ④富士宮西ロータリークラブ  
 10月28日(金)→31日(月) 2クラブ合同例会  
 於：パテオン

2. 連絡事項

- ①10月6日(木)米山梅吉記念館での移動例会と、10月18日(火)東急ホテルでのガバナー公式訪問の出欠席をご記入下さい。



個別労働紛争の事例及び対策  
 社会保険労務士(富士RC) 今村 和幸様

①不況→労働紛争の増加(労働条件の切下、雇止め、解雇等)



労基署・ユニオン・弁護士への申立→あっせん  
 手続、労働審判、裁判

②対策→労働紛争を起こさない(治療より予防)



感情が勘定(一度起きれば、時間とお金の無駄)  
 後ろ向き・マイナスの仕事

※人間関係が重要(協力・思いやり・誠意が基本である働き甲斐のある職場作り)



会社の方針・社風(底流にながれる・温かさ)



チーム力を上げる=中小企業の人材育成の基本

③問題行動を起こす社員(誠意・思いやり・協力の無い社員)には厳しく対応



温かいことと甘いことは違う

※リスク回避の為、経営者、管理職の労働法への理解

※問題行動に対応した具体的な労働契約書、就業規則(服務、懲戒規程が重要)

※日常の小さな問題行動を放置しない、注意書、改善指導書(資料1)の活用



口答だけではダメ、小さい芽を摘む、紛争の防止、企業のリスク回避

④事例(資料2・3)元従業員からのサービス残業時間分(2年分)の請求事件の顛末

元従業員の請求→1180時間分約300万円の要求  
 会社の言い分→100時間程度約50万円



和解



# 沼津西ロータリークラブ週報



心の中を見つめよう 博愛をひろげるために

2011～2012年度  
第21巻13号  
2011年9月29日

● クラブテーマ ●  
元気で魅力あるクラブにしよう

■■ 本日のプログラム ■■  
外部卓話 沼津警察署長 守屋 彦太 様

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日  
12:30点鐘 (第三木曜日-18:30)

事務局 ● TEL&FAX 055-967-2152  
事務担当者 ● 川口恵美  
Email ● numawestrc@ny.thn.ne.jp  
HP <http://www.geocities.co.jp/numazuwestrc/>

## ◆◆ 第965例会 会長挨拶 ◆◆

官島賢次 会長

月刊 Her Story 9月号に掲載の「対談」に「生命に頭を垂れる」と題して、長崎国際大学長の潮谷義子さんと、元奈良大学講師の河野幾世さんの福祉に関する対談があります。

「生命に頭を垂れる」とは、長崎国際大学の学長室に掲げられている額の中にある言葉です。潮谷義子さんのモットーとしている言葉で、福祉の利用者から教えられ、たどり着いたものだそうです。「どんなに障害があろうとも、其々に素晴らしい賜り物を持っている、命一つひとつの価値は同じということ。それをお年寄りや子供、障害を持つ人たちに教えられました。感謝しています。」とされています。

バリアフリーはもう古いと思われるくらいかなり前からあります。これは、障害を持つ人たちが利用しやすいように考えられた施設、設備です。障害者の人たちが開拓してきた成果です。これを当時健康であった人達が、今高齢になって気付くのが、それで恩恵をこうむることになったということです。人は老いると色々な障害を持つようになります。その時の為に「ユニバーサルデザイン」を広めてくれたのは、他でもない障害者の人たちなのです。

「生命に頭を垂れる」の意味が解って頂けたでしょうか。クラブのHPにもあります会長方針の中に「ロータリアンは、職業奉仕の基本として、他の人にもう少し優しくなり、力になってあげるために、

日常の仕事の中で何が出来るだろうか。日々、この基本を実践しなければならないものだからです。」と述べさせて頂いていますが、この対談のお二人の実践しているお仕事とこの精神とは一致していると思います。先人の行いに感謝してロータリーを實踐して行こうと改めて決意しました。

## 10月のプログラム

966回12:30	米山記念館 米山奨学生卓話 シャー・アラム、ハッモド様 場所変更
10月6日(木)	
967回12:30	ブケ東海 クラブフォーラム
10月13日(木)	奉仕プロジェクト委員会 理事会④
968回12:30	沼津東急ホテル ガバナー公式訪問
10月18日(火)	積惟貞ガバナー 場所・曜日変更
969回12:30	ブケ東海 外部卓話
10月27日(木)	地区会員増強委員長 笠井永郷 様

## クラブ管理運営委員会報告

### ●ゲスト

1. 沼津警察署長 守屋 彦太 様

### ★出席報告 (会員総数22名)

例会	会員数	出席数	MU	出席率
965回	21名	20名	-	92.54%
963回	21名	19名	2名	100.00%

### ●欠席者(1名)

宮口雅仁

### ●他クラブへの出席者

本村文一(9/26 沼津柿田川RC)

会長	官島賢次	幹事	杉山真一
広報委員長	尾島康夫	編集者	重光 純

## ●スマイル報告

1. 宮島賢次：誕生日のお祝い有難うございます。
2. 本村文一：入会記念日のお祝い有難うございます。
3. 重光 純：妻の誕生日のお祝い有難うございます。
4. 杉山真一：守屋様、本日は、卓話を宜しくお願ひします。
5. 本村文一：警察協力医では、お世話になります。守屋様、本日は、卓話を宜しくお願ひします。
6. 名古屋良輔：ベトナム枯葉剤被害者写真展、ぜひ、お立ち寄り下さい。
7. 鈴木良則：先の台風15号で、千本松原の松の木が150本倒れたそうです。皆様の家はいかがでしたか。
8. 成田みちよ：体調不良の為、早退させて頂きます。

## 幹事報告

### 1. 他クラブの例会変更等

#### ①沼津北ロータリークラブ

- 10月04日(火) 移動例会(職場訪問)
- 10月25日(火) 移動例会(米山梅吉記念館)

#### ②沼津柿田川ロータリークラブ

- 10月10日(月) 祝日休会
- 10月17日(月) ミツイン野菜工房
- 10月24日(月)→21日(金) ガバナー公式訪問  
於：沼津東急ホテル
- 10月31日(月)→30日(日) 早朝例会  
柿田川公園清掃

◎メイクアップ受付は24日(月)・31日(月)のみ。  
11:30~12:30の間だけです。

◎17日(月)はサインのみのメイクアップ受付はございません。

### 2. 連絡事項

- ①次週は、米山梅吉記念館にての、移動例会です。お間違えないように、お越してください。
- ②国際ロータリークラブ日本事務局より  
10月のロータリーレートは、1ドル=78円と本部より連絡がありました。

## 外部卓話

「今、沼津警察署で取り組んでいること」

沼津警察署長 守屋 彦太 様

平素、皆様には、交通安全活動、防犯活動をはじめ警察行政の各般にわたりまして、ご支援ご協力を賜っておりますことに対しまして、この場をお借りして厚くお礼を申し上げます。(数値は8月末現在)

①まず始めに、東日本大震災特別派遣についてでございます。

3月11日の発生当日から、これまでに19次にわたり、延べ218日、1,609人を派遣しております。派遣する署員には、「応援という気持ちでなく、自分の本来任務である。」と指示、激励して送り

出し、また、署員の派遣により沼津署管内の治安が悪くなったと言われることのないよう、残った署員一同で治安の万全を期す覚悟であります。

②次に、犯罪情勢であります。

今年、県下では24,078件(昨年比-1,981件)、沼津署管内では2,629件(同-206件)と減少傾向であります。依然として、自転車盗やオートバイ盗が多発しております。また、「オレオレ詐欺」が急増し、県下では1億7,174万円が、沼津署管内でも既に昨年の被害額を越える1,260万円が騙し取られております。

沼津署では、自転車等の乗り物盗対策として、被害者になりやすい高校生による防犯活動を積極的に推進していただくために、全私立高校8校に対して「ハイスクール防犯隊」を委嘱し、また、駅周辺の駐輪場を「自転車盗被害防止モデル駐輪場」として指定し、広報・啓発活動や防犯パトロールを行うこととしております。

③次は、交通情勢であります。

今年に入り、県下では、24,281件(昨年比+380件)と昨年に引き続き増加傾向にあります。沼津署管内は、2,194件(同-22件)、3人(同-4件)、2,798人(同-131人)と引き続いてトリプル減の状態です。

沼津署では、今後も増加が懸念される「高齢者事故」に的を絞った諸対策を実施し、また、増加傾向の飲酒運転に対して、背後責任の追及(助長3罪=酒提供、車提供、同乗者)など、強制捜査で臨みたいと考えております。

④次は、裾野警察署の関係でございます。

平成25年4月裾野市平松地先に県下28番目の警察署としての業務開始を目指して、間もなく、建築工事に入る予定であります。体制は概ね警察官100人規模で、管轄区域は裾野市と長泉町です。

多発する乗り物盗や卑劣な振り込め詐欺、悲惨な交通事故を1件でも減らしていくためには、自治体を始めとして、多くの地域の皆様のご支援をいただき、一体となって取り組んでいくことが重要かと考えております。皆様方には、地域の安全活動の推進役として、お力添えをいただければ幸いです。

沼津西ロータリークラブの益々のご発展と本日お集まりの皆様方のご健勝を祈念いたしまして、結びとさせていただきます。



沼津警察署長 守屋彦太 様